

環境毒性学及び環境化学に関する国際学会 第1回 SETACセミナー

～日本からアジアの産官学連携による
環境に配慮した持続可能な社会の構築に向けて～

日本では高度経済成長時の重篤な公害から脱却するために、産・官・学が文字通り一体となって美しい日本を取り戻す活動を展開し、確実に成果をもたらしています。この活動は日本が世界に誇れる大きな財産となっています。

環境毒性学及び環境化学に関する国際学会 (SETAC) の日本支部 (SETAC Japan) は、SETAC Asia/Pacific の下部組織として、日本が培ってきた環境保全分野の多岐にわたる多くの専門家が集い、近年の東アジア地域における環境汚染の拡大に対する環境保全研究・技術・手法の協力的発展に貢献することを目的に設立されました。

環境毒性化学会は、以下を目標とし、日本国環境省、国際協力機構、日本貿易振興機構や、国内企業などと連携した環境保全に対する科学的、社会的アプローチ体制を東アジア地域で展開します。

このたび、当学会の設立に際し、関係機関の皆様の東アジアにおける環境保全活動やCSR活動の推進に関連する国内の産業界、学術機関、行政機関の皆様が現在東アジアにおいて展開されている活動などについての講演会を開催いたします。

日時

2015年9月14日 (月) 10:00～17:00 (予定)

会場

東京大学 山上会館

定員

100名

主催

一般社団法人セタックジャパン

参加費

6,000円 (当日現金にてお支払い)

協賛

一般社団法人 日本環境化学会
NPO法人 研究実験施設・環境安全教育研究会 (REHSE)
日本環境毒性学会



プログラム(予定)

時間	内容	講演者
9:30～	受付開始	
10:00～10:15	会長挨拶・SETAC-JIについて	SETAC Japan 会長 有菌 幸司
10:15～10:55	インドネシアにおける水浄化システム導入の一例	株式会社ヤクルト本社 中央研究所 分析試験研究所 所長 白澤 幸生 様
10:55～11:35	日本の大学におけるラボの安全教育の実践について	NPO法人 研究実験施設・ 環境安全教育研究会 (REHSE) 理事長 大島 義人 先生
11:35～12:15	東南アジアにおけるライフスタイルの変化と健康影響	東京大学大学院医学系研究科 国際保健学専攻人類生態学分野 助教 清水 華 先生
12:15～13:15	昼食	
13:15～14:15	インドネシアの市場と投資環境 ～巨大マーケットと投資先としての魅力と課題～	日本貿易振興機構 (JETRO) 海外調査部アジア大洋州課 課長代理 藤江 秀樹 様
14:15～14:45	JNCエンジニアリング 環境への取組み	JNCエンジニアリング株式会社 営業部 環境エネルギーグループ リーダー 稲田 雄二 様
14:45～15:00	小休憩	
15:00～15:30	水俣条約と水銀含有廃棄物処理について	野村興産株式会社 営業部 営業課 課長 岩瀬 博樹 様
15:30～16:20	アジア地域における環境省の役割について (化学物質分野)	環境省環境保健部環境安全課 課長補佐 斉藤 貢 様
16:20～16:35	閉会の辞	SETAC Japan 会長 有菌 幸司

申し込み E-mail : info@setac-ea.org / FAX : 03-5542-0564

所属			
役職		部署	
お名前			
ご住所			
電話番号			
E-mail			
領収書	必要 ・ 不要	領収書宛名	